柏原市デジタル多世代交流業務公募型プロポーザル審査基準表

審査項目	評価の観点		配点
業務遂行能力	事業実施方針	業務の目的及び条件を理解した提案であるか。	5
	実施体制	・業務を確実に遂行できる運営体制に加え、個人情報の管理体制など組織としての信頼性が確保されているか。 ・質の高いワークショップを行える講師・スタッフの配置案となっているか。	5
	実施スケジュール	・業務の行程が計画的かつ現実的であり、仕様書の期限内に確実に完了できる無理のないスケジュールとなっているか。	5
	業務実績	過去に同種又は類似事業の実績（自治体等からの受託実績、開催規模等）がどの程度あるか。	5
提案内容	企画内容・ 教育的効果	・「歴史」をテーマとしたマインクラフトの活用方法に、子どもたちの「遊び」から「学び」へつなげる工夫や仕掛けの提案があるか。 ・プログラミング的思考や空間認識力等、次世代のデジタルスキルを育む工夫があるか。 ・ゲーム依存防止やマナー向上など、デジタルリテラシーを分かりやすく伝える具体策があるか。	１５
	多世代交流・ グループワーク	・スキルや世代を問わず誰もが参加しやすく、全員が役割を持って対等に協力できるワークショップの工夫があるか。 ・世代を超えて自然と会話が弾み、親睦が深まるような進行やプログラムの工夫があるか。	１５
	環境構築・ 広報・宣伝・ 情報セキュリティ	・多台数の同時接続（マルチプレイ）に耐えうる、確実な通信環境対策や機材調達案が示されているか。 ・チラシの制作・配布、オンライン申込フォーム、SNSの活用など、効率的かつ確実な広報・集客案が示されているか。 ・情報セキュリティ及び個人情報保護について、具体的かつ適切な対策が盛り込まれた提案であるか。	１５
	独自性・ 付加価値	・多世代交流や地域コミュニティの活性化などをさらに推進する、独自のアイデアや工夫等があるか。 ・本業務の仕様を上回る、独自の付加価値提案（自主的な工夫や地域への追加貢献等）があるか。	１０
提案価格	見積価格	委託業務全体の見積項目及び金額が適正であり、積算根拠が明確であるか。 ①最低提案額との比較 ②提案上限額との比較	２５
合計			１００

【配点基準】各項目について、下表の５段階で評価する。

（５点満点の項目）

優れている	５点
やや優れている	４点
標準	３点
やや劣っている	２点
劣っている	１点

（１０点満点の項目）

優れている	１０点
やや優れている	８点
標準	６点
やや劣っている	４点
劣っている	２点

（１５点満点の項目）

優れている	１５点
やや優れている	１２点
標準	９点
やや劣っている	６点
劣っている	３点